

平成31年度 埼玉県学力・学習状況調査 鴻巣市の結果の概要

教科に関する調査から（小学校）

※各教科の問題内容ごとの埼玉県平均正答率と本市平均正答率を比較し、本市平均正答率の方が高い問題内容は成果として示しました。同じく本市平均正答率の方が低い問題内容は課題として示しました。

【小学校4年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	57.2	71.4
埼玉県	56.1	70.2

【国語の成果】「指示語の役割を理解し、指示語の示す内容を理解する」「辞書の正しい使い方を理解する」「漢字の部首を理解する」等

【国語の課題】「文脈に即して漢字を正しく読む・書く」「文を読み返し、さらにより良い文にする」等

【算数の成果】「1/10の位までの小数の減法の計算ができる」「簡単な二次元の表を読み取ることができる」「長さの単位を用いて、身の回りの長さを求める方法を考えることができる」等

【算数の課題】「数量の関係を、□を用いて式に表すことができる」「長さを測定する計器の読み方を理解している」等

【小学校5年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	52.6	68.3
埼玉県	52.3	68.2

【国語の成果】「文脈に即して漢字を正しく書く」「文章を読み直し、適切な表現に直す」「要点を整理し、表にまとめる」等

【国語の課題】「文の構成を理解する」「漢字の音訓を理解する」「指示語の役割を理解する」等

【算数の成果】「四則の混合した式や（ ）を用いた式について正しく計算できる」「億を用いる整数について十進位取りの記数法を理解し、その表し方について考えることができる」等

【算数の課題】「ひし形について理解している」「四捨五入した整数から、四捨五入する前の整数を求めることができる」「面積の単位の意味と長方形の面積の求め方を理解している」等

【小学校6年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	61.3	60.9
埼玉県	62.2	61.5

【国語の成果】「敬語（謙譲語）の種類を正しく理解し適切に使う」「登場人物の言動を通して、考え方を読み取る」「物語中に描かれている登場人物の考えを読み取る」等

【国語の課題】「文の構成を理解する」「聞き手の立場に立って、分かりやすく話す工夫をする」等

【算数の成果】「全体と部分、部分と部分の関係を割合を用いて表すことができる」「円周率を用いて、半円の周りの長さを求めることができる」等

【算数の課題】「最小公倍数について理解している」「情報過多の三角形の面積を求めることができる」「分数の相等及び大小について理解している」等

教科に関する調査から（中学校）

※各教科の問題内容ごとの埼玉県平均正答率と本市平均正答率を比較し、本市平均正答率の方が高い問題内容は成果として示しました。同じく本市平均正答率の方が低い問題内容は課題として示しました。

【中学校 1 年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	数 学
鴻巣市	63.4	60.8
埼玉県	63.3	59.8

【国語の成果】「文脈に即して漢字を正しく書く」「比喻表現から場面描写を読み取る」「資料を根拠にしながら、自分の考えを明確に書く」等
【国語の課題】「文脈に即して漢字を正しく使う」「要旨にかかわる内容を的確にとらえる」等
【数学の成果】「度数分布表を読み取ることができる」「体積の単位について理解している」「全体と部分、部分と部分の関係を割合を用いて表すことができる」等
【数学の課題】「具体的な事柄について、落ちや重なりがないように、起こり得る場合を順序良く整理して調べることができる」「最小公倍数について理解している」等

【中学校 2 年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較			
	国 語	数 学	英 語
鴻巣市	59.8	58.6	56.1
埼玉県	59.3	59.8	56.3

【国語の成果】「文脈に即して漢字を正しく読む・書く」「場面に即した適切な質問をする」「熟語の構成を理解する」等
【国語の課題】「文脈に即して助詞の意味を理解する」「国語辞典を正しく使い、文脈に即した意味を書く」等
【数学の成果】「相対度数を求めることができる」「具体的な場面で、分数の乗法の計算ができる」「近似値について理解している」等
【数学の課題】「比例式を解くことができる」「比例について理解している」「拡大図や縮図では、対応する角の大きさは等しいことを理解している」等
【英語の成果】「会話文の応答として適切なものを選択することができる」「主張を書くことができる」等
【英語の課題】「基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている」「会話文の内容に合う表現を選択することができる」等

【中学校 3 年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較			
	国 語	数 学	英 語
鴻巣市	53.4	58.3	56.1
埼玉県	53.4	58.2	55.8

【国語の成果】「訓点の決まりを理解する」「熟語の構成を理解する」「本文の要旨をとらえる」「文語（歴史的仮名遣い）を理解する」等
【国語の課題】「ことわざの意味を理解し、適切に使う」「文意を変えずに表現を書き換える」等
【数学の成果】「相対度数を求めることができる」「一次関数における変域を求めることができる」等
【数学の課題】「一次関数において2直線の交点を求めることができる」「式を変形することができる」等
【英語の成果】「基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている」等
【英語の課題】「会話文の応答として適切なものを選択することができる」「素材と会話文を読んで、重要な内容やことがらを理解できる」等

質問紙調査から（一部抜粋）（小・中学校）

* 「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」を選んだ児童生徒の割合（％）

* 質問項目は、内容は同じものの、学年に応じて文言が異なる場合があります。ここでは、文言が異なる場合、小学4年生の文言を使用しています。

（例：質問項目7について）小4 相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができますか？

中1 誰に対しても進んであいさつをすることができますか？

1 勉強する理由について、勉強することが楽しい、好きだから

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	83.4	78.6	69.9	65.0	42.3	38.3
県平均値	75.1	69.0	61.9	57.6	38.3	33.9

2 勉強する理由について、将来の進学や就職に役に立つから

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	90.8	89.3	92.8	96.8	96.3	97.5
県平均値	88.9	88.2	91.0	95.2	95.1	96.2

【考察】質問項目1については、学年が上がるにつれ肯定的な意見の割合は下がってはおりますが、全学年で県平均値を上回っています。一方で、質問項目2については、全学年で高い割合を示しており、学習に対して前向きに捉えていることから、今後も児童生徒にとって「わかる授業」を展開するとともに「学ぶ意義」を大切にした学習指導の充実が必要だと考えます。

3 （前学年の）学級での生活は楽しかったですか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	95.0	91.0	90.5	94.1	91.1	89.9
県平均値	91.7	90.4	89.4	92.5	91.8	89.8

4 （前学年の）学級は落ち着いて学習する様子でしたか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	88.1	81.9	75.7	80.7	60.2	70.9
県平均値	82.3	76.5	71.8	76.0	64.7	68.7

【考察】質問項目3・4いずれも、小学校では全ての学年で県平均値を上回るものの、中学校では中2のみ県平均値を下回りました。しかしながら、どの学年も約9割の児童生徒が学級での生活は楽しいなどと回答しており、学校生活への満足度は高いものと考えられます。

5 自分にはよいところがあると思いますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	83.4	80.4	71.4	74.3	78.0	71.0
県平均値	80.2	79.3	73.3	74.4	77.0	70.8

6 将来の夢や目標を持っていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	90.6	91.1	85.8	86.8	77.8	74.0
県平均値	89.5	90.9	86.4	86.9	76.2	71.8

【考察】質問項目5については、ほとんどの学年で県平均値を上回っています。今後も、自己肯定感や自尊感情を高める指導は継続的・組織的に進めていく必要があると考えます。また、質問項目6については、各学校における進路指導・キャリア教育を充実させるとともに、「小一中」のつながりを意識した系統的な学習指導はもちろん、小中間の連携を行うことが必要であると考えます。

7 相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	86.1	85.4	84.3	86.8	86.7	83.0
県平均値	81.3	80.3	80.9	84.0	84.9	84.0

8 相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	87.6	86.5	83.1	92.7	87.7	90.2
県平均値	85.0	83.9	84.0	91.4	86.3	89.6

【考察】質問項目7は、中学3年生以外は県平均値を上回り、質問項目8では、全ての学年で県平均値を上回っています。日頃からあいさつが励行されるとともに、学校で行う道徳教育をはじめ、家庭や地域社会とのつながりの中で、児童生徒に豊かな心が育まれているものと考えられます。

9 進んで掃除をし、自分の担当場所をきれいにすることができていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	92.8	90.6	89.3	90.6	87.9	85.4
県平均値	91.1	89.5	87.7	86.6	85.6	84.5

10 自分の考えを理由をつけて発表したり、書いたりできていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	85.7	81.3	78.1	85.2	67.4	74.8
県平均値	79.2	79.4	77.1	83.5	68.6	79.5

【考察】質問項目9については、全ての学年で県平均値を上回っていますが、質問項目10については、中学校2・3年生以外が県平均を上回っております。今後も引き続き、学習指導において、一人一人が考える時間を十分に確保し、自分の考えをもって他者と交流することで、考えを深めていく「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善が必要であると考えます。

学力分析データから（小・中学校）

【学力が伸びた児童生徒の割合（％）について】

（国語）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市	54.5	72.4	69.9	60.7	60.8
埼玉県	51.2	73.5	72.2	61.7	63.7

（算数・数学）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市	82.6	71.6	74.5	66.3	71.4
埼玉県	79.3	70.8	74.7	69.4	72.2

（英語）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市					82.3
埼玉県					84.1

【考察】「国語」については、小4→小5で県の割合を上回り、中2→中3では県の割合を2.9ポイント下回っています。「算数・数学」についても小4→小5で、県の割合を上回り、中2→中3で県の割合を2.9ポイント下回っています。「英語」は、県の割合よりやや低い状態です。児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばすため学習指導の工夫・改善が必要であると考えます。